

令和8年度 山形県立米沢女子短期大学 聴講生募集

聴講生は、学生と同じ講義を受講することができ、単位認定を必要としない方や教養を高めたい方が学ぶことができる制度です。

- 1 開講科目 令和8年度「聴講生」開講科目一覧のとおり
- 2 聴講期間 [前期授業] 令和8年4月上旬～令和8年8月上旬
[後期授業] 令和8年9月下旬～令和9年1月下旬
- 3 聴講資格 次のいずれかに該当する者とする。

- ①学校教育法（昭和22年法律第26号）による高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ②通常課程により、12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在学教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条第3号に規定する者
- ⑥学校教育法施行規則第150条第4号に規定する文部科学大臣の指定した者
- ⑦高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号。以下「試験規則」という。）に基づく高等学校卒業程度認定試験に合格した者（試験規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）に基づく大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑧相当の年齢に達した者で、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

4 申込手続

- (1) 申込期間 [前期授業] 令和8年2月2日（月）から2月16日（月）まで（必着）
[後期授業] 令和8年8月3日（月）から8月17日（月）まで（必着）
- (2) 申込書類
 - ①聴講申込書（別記様式第1号）
 - ②履歴書（6か月以内撮影の写真付き）
 - ③誓約書
 - ④健康診断書（写し）
- (3) 申込方法 聴講を希望する者は、申込書類について郵送又は持参により提出してください。

- 5 選考方法 書類審査又は面接で行います。
- 6 授業料等 授業料は、1単位につき5,000円です。
(2単位の講義を1科目受講すると、10,000円になります。)

7 その他

聴講決定された者であっても、以下に該当する場合は聴講の決定を取り消すことがあります。

- ①本学の学生にとって不利益な行動が認められる者
- ②聴講態度不良で改善の見込みがないと認められる者
- ③本学の秩序を乱し、聴講生としてふさわしくない行為が認められる者

8 問い合わせ先・書類の提出先

〒992-0025 山形県米沢市通町6丁目15番1号
山形県立米沢女子短期大学 生活文化研究所事務局（附属図書館）
TEL : 0238-22-7334 e-mail : tosho@yone.ac.jp

令和8年度聴講生開講科目一覧

【前期】

注：曜日・時間は、令和7年度のものです。変更になる可能性があります。

学科名	開講科目名	授業のテーマ／到達目標・授業概要等	授業形態	担当教員	曜日 (参考)	時間 (参考)	単位数	受入人数	備考 (聴講の条件等)
国語国文学科	日本語教育概論	日本語教育とは一体どのようなものなのか、その概略を講義します。	講義	小峰 克之	火	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	
	国語資料講読	初期江戸語（関東方言）によって書かれた文献について、国語学的に購読します。	講義	山本 淳	水	4 限目 (14:40～16:10)	2	若干名	
	日本語文化論	日本語における文化的側面を考えることをテーマとしています。	講義	小峰 克之	月	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	
英語英文学科	イギリス文学史	イギリス文学の歴史を、時代毎に代表的な作家のテキスト（詩、演劇、小説）の一部を読みながら概観します。英語表現に留意することはもちろんですが、文学テキストだけでなく、映画や絵画等の多様な文化表象を手がかりに、歴史と文学のダイナミズムを捉えてみたいと思います。	講義	小林 亜希	木	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	テキストの購入
	英語学入門Ⅰ	講義形式で英語及び人間の言語一般の特徴について解説します。言語学の分野としては、主に意味論、認知言語学、社会言語学を扱います。	講義	松井 真人	金	4 限目 (14:40～16:10)	2	若干名	テキストの購入
	英米文化論	前半(第1回～第7回)は英米文化を読み解くためのキーワード（基本概念）を中心に考察し、後半(第8回～第15回)は、絵画、音楽、建築、映画等の具体的な表象を分析しながら、イギリスとアメリカの文化の構造を読み解きます。	講義	小林 亜希	金	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	
	異文化理解	There will be reading sections in each class which will be done in pairs or groups. This will be followed by discussions or other communication exercises. Your English skills will improve as you contribute but an openness to each others' ideas will help you discover more about your classmates and yourself.	講義	阿部 隆夫	月	2 限 (10:30～12:00)	2	3 名	テキストの購入、グループワークあり
	異文化コミュニケーション	異文化間コミュニケーション論の誕生から現在まで発達した理論と応用例の説明、身近な異文化間の事例や世界で起こっている異文化間問題に対するこの理論の応用を行います。	講義	阿部 隆夫	水	1 限 (8:50～10:20)	2	3 名	テキストの購入
日本史学科	日本史概説Ⅰ	日本古代史における諸問題について講義を行います。基本的には通史的な解説を行いながら進めますが、テーマ史的な視点から、現在の歴史研究の状況についても解説していきます。	講義	吉田 欽	火	4 限目 (14:40～16:10)	2	若干名	
	日本史概説Ⅱ	中世すなわち平安時代後期～戦国時代について、まずは通史を説明し、その後で特定のテーマをとりあげます。	講義	山田 彩起子	水	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	
	歴史考古学	文献史料と考古学資料を複眼的に利用しながら国内外の遺跡・遺物について取り上げます。毎回、特徴的な遺跡を取り上げて、分かり訳す解説します。	講義	吉田 欽	木	1 限 (8:50～10:20)	2	若干名	
	宗教学	宗教学の概念、宗教学のいくつかの分野、各成立宗教と民族宗教の紹介を通じて、いかに宗教が身近であるか、世界の紛争の多くが宗教に端を発しているか、日々の生活において宗教が多くの基準となっているか、そしていかに日本人がそれに疎いか、を実感してもらえるようにしていきたいと考えています。	講義	原 淳一郎	火	1 限 (8:50～10:20)	2	若干名	
社会情報学科	心理学	本講義では、発達心理学、臨床心理学、パーソナリティー心理学、認知心理学の4つを中心に授業展開し、各授業で代表的な知見を紹介します。その知見と日常生活を照らし合わせ、記述することによって自分自身を振り返る時間を作っていきます。	講義	石崎 毅	火	2 限 (10:30～12:00) 3 限 (13:00～14:30)	2 2	若干名 若干名	2 限と 3 限は同じ内容
	社会心理学	社会心理学で扱う内容のうち、社会的認知、対人関係、集団内行動といった、主に個人の内部や対人間で生じる現象に関するトピックを取り上げて講義します。「心理学的」社会心理学の側面が強い内容となっています。	講義	亀ヶ谷 雅彦	金	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	
	メディア文化論	メディア論／記号論／映像理論といったメディアをめぐる諸理論を概観し、かつそれらの諸視点に基づいて、メディアとその発展史ならびに文化的特性について分析的に講義します。		小池 隆太	水	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	テキストの購入

【後期】

注：曜日・時間は、令和7年度のものです。変更になる可能性があります。

学科名	開講科目名	授業のテーマ／到達目標・授業概要等	授業形態	担当教員	曜日 (参考)	時間 (参考)	単位数	受入人数	聴講の条件等
国語国文学科	国語学概論	現代日本語の構造や体系についての概要を学びます。日本語という言語の個性について、音声・文字・表記、語彙、文法、標準語・方言という観点から講述します。	講義	山本 淳	火	5 限 (16:20～17:50)	2	若干名	テキストの購入
	日本語運用スキルアップゼミ	この授業のテーマは、日本語のスキルをレベルアップすることです。授業の前半では様々な例文や問題を解きながら、誤解されないように表現するにはどうすればよいかを考えます。終盤では実際に文章の作成や要約に取り組みます。	演習	小峰 克之	月	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	
	現代文化論	あるメディアから他のメディアへ移植される「アダプテーション」という現象から、現代文化を歴史的に読みときます。アダプテーションという現象を考えることで、現代文化をただ「新しい」ものと見るのではなく、歴史の中に位置付けてみたいと思います。	講義	今井 瞳良	水	5 限 (16:20～17:50)	2	若干名	
英語英文学科	英文法Ⅱ	中級程度の文法項目を中心にに取り上げ、それを英語圏で文法を学習するように英語のままの文法用語で理解し文法の説明ができるようになる程度まで練習します。その過程で英語文法の素養を育みます。	演習	阿部 隆夫	月	2 限 (10:30～12:00)	2	3 名	テキストの購入
	イギリス文学作品研究	詩、演劇、小説の中から、それぞれ代表的な作品を取り上げ、文学的修辞法や文化的コンテキストに留意しながら、テキストの一部を読み進めます。講読と講義を織り交ぜながら進める予定です。	講義・演習	小林 亜希	木	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	
	英語学入門Ⅱ	講義形式で英語及び人間の言語一般の特徴について解説します。言語学の分野としては、主に英語史、意味論、認知言語学、社会言語学、語用論を扱います。	講義	松井 真人	水	3 限 (13:00～14:30)	2	若干名	テキストの購入
日本史学科	日本史概説Ⅳ	日本近現代史の諸問題について概説的に講述する。	講義	布施 賢治	水	5 限 (16:20～17:50)	2	若干名	
	日本文化史概説	本授業は「歴史に親しんでもらうこと」「文化史とはいかなる学問なのかを知ってもらうこと」「自分達が生まれた「日本列島」（「日本」とは限らない）がいかなる歴史を歩んできたかを認識してもらうこと、またはその手がかりを与えること」を目的としています。	講義	原 淳一郎	水	1 限 (8:50～10:20)	2	若干名	
	女性史	まずは古代～近現代の女性の歴史を、政治・経済・婚姻等の視点から学び、各時代における女性の位置づけを理解します。その後、古代～中世の女房について学び、彼女たちの政治的・文化的役割を理解します。	講義	山田 彩起子	火	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	
	国際交流史	日本の開国とその影響について講述し、19世紀日本をとりまいていた国際的環境を理解します。	講義	布施 賢治	金	3 限 (13:00～14:30)	2	若干名	
社会情報学科	情報社会論	メディアと社会のありかたについて社会学の基礎的な用語と考え方を理解し、自分の考えを叙述・説明できることが目標です。	講義	中川 恵	水	1 限 (8:50～10:20)	2	若干名	テキストの購入
	社会学	社会学の基礎的な用語と社会の見方を理解し、論文・書籍を自ら探し、内容を十分に理解して説明できることが目標です。	講義	中川 恵	水	1 限 (8:50～10:20)	2	若干名	テキストの購入、グループワークあり
	環境社会学	環境社会学の基礎的な用語と社会の見方を理解し、論文・書籍を自ら探し、内容を十分に理解して説明できることが目標です。	講義	中川 恵	水	4 限 (14:40～16:20)	2	若干名	テキストの購入、グループワークあり
	集合行動論	社会心理学で扱う内容のうち、集団間行動、集合行動、文化といった、主に集団間や組織されない集団、社会で生じる現象に関するトピックを取り上げて講義する。「社会学的」社会心理学の側面が強い内容となっています。	講義	亀ヶ谷 雅彦	金	3 限 (13:00～14:30)	2	若干名	
	認知心理学	授業のテーマは、認知心理学への理解を深めることです。到達目標は、人間が記憶したり理解したり思考したりする方法を学ぶことによって、意図的にそれらの方法を用いて生活できる基礎を育むことです。	講義	石崎 毅	火	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	
	視覚文化論	マンガ／アニメの特性とその文化的変容について学際的視点から講義するとともに、マンガ／アニメ作品の分析のために必要な理論・方法論を概観し、実際の作品分析をワークショップ形式で行います。	講義	小池 隆太	水	2 限 (10:30～12:00)	2	若干名	テキストの購入
	メディア表現論	現代のデジタル表現技術に関して、その前提となる表現史、表現理論、ならびに制作の方法論を講義形式で概観します。	講義	小池 隆太	木	1 限 (8:50～10:20)	2	若干名	

※ 講義内容の詳細は、シラバス（講義計画）（<https://www.yone.ac.jp/department/syllabus/>）をご確認ください。

